

# 主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	19113	外国語指導助手配置事業	室名	学校教育室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	務	款
	施策の方向	05:時代に即した教育の推進	科	項
	戦略プロジェクト	04:子ども輝きプロジェクト	目	目
事業予定期間	H 19 ~ H - 年度	主な根拠法令要綱等		

② 目的・概要	対象	小・中学校の児童生徒
	目的	ALT(外国語指導助手)活用による英語指導を小学校から行うことで、児童生徒に英語を身近に感じさせるとともに、英語活動を通じた幅広いコミュニケーション能力の育成及び国際感覚を養う。
概要	自治体国際化協会を中心とするJETプログラム(語学指導等を行う外国青年招致事業)や派遣委託によるALTを小中学校に配置することにより、ネイティブ・スピーカーとして児童生徒の国際感覚を養い、英語活動や英語学習の充実を図る。	

		平成27年度	平成28年度	
③ 年度別事業計画	計画額	事業費	23,600千円	26,700千円
		国庫支出金		
	県支出金			
	地方債			
	その他	760千円	1,150千円	
	一般財源	22,840千円	25,550千円	
	予算額	事業費	22,500千円	25,163千円
		国庫支出金		
		県支出金		
		地方債		
その他		765千円		
期間内総事業費(H27・H28)①		50,300千円	期間外事業費(H29以降)② -	総事業費 (①+②) -

				平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)		
④ 指標	①	名称	ALT配置人数	活動	計画値	5	5	5
		補足	ALTの市内小中学校への配置人数		単位	人	人	人
	②	名称	学校での英語活動評価	成果	計画値	80	80	80
		補足	ALTによる英語活動・英語科授業に対する、管理職及び英語担当教員の肯定評価の割合		単位	%	%	%
	③	名称			計画値			
		補足			単位			
	④	名称			計画値			
		補足			単位			

# 事務事業評価シート

H28(主要事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	19113	外国語指導助手配置事業	室名	学校教育室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計 01:一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	務	款 10:教育費
体系	施策の方向	05:時代に即した教育の推進	科	項 08:教育研究費
	戦略プロジェクト	04:子ども輝きプロジェクト	目	目 01:教育研究費

② 目的・概要	対象	小・中学校の児童生徒
	目的	ALT(外国語指導助手)活用による英語指導を小学校から行うことで、児童生徒に英語を身近に感じさせるとともに、英語活動を通じた幅広いコミュニケーション能力の育成及び国際感覚を養う。
概要	自治体国際化協会を中心とするJETプログラム(語学指導等を行う外国青年招致事業)や派遣委託によるALTを小中学校に配置することにより、ネイティブ・スピーカーとして児童生徒の国際感覚を養い、英語活動や英語学習の充実を図る。	

		27年度	28年度
①	名称	ALT配置人数	計画値 5
	補足	ALTの市内小中学校への配置人数	実績値 5
			単位 人
②	名称	学校での英語活動評価	計画値 80
	補足	ALTによる英語活動・英語科授業に対する、管理職及び英語担当教員の肯定評価の割合	実績値 95
			単位 %
③	名称		計画値
	補足		実績値
			単位
④	名称		計画値
	補足		実績値
			単位

年度計画				年度実績					
○JETプログラムによるALT派遣(3名) ○ALT派遣委託契約による派遣(2名) 授業数 小学校 35クラス 中学校 37クラス				○JETプログラムによるALT派遣(3名) ○ALT派遣委託業務契約による派遣(2名) 授業数 小学校 35クラス 中学校 37クラス					
④ 事業の計画・実績	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	1,318	平均給与額×③	
		事業費	26,700	25,163		24,554	一般職員人件費 ②		1,318
		国庫支出金		0			所要人員 ③		0.18
		県支出金		0			臨時職員人件費 ④		0
		地方債		0			⑤	0	
		その他	760	0			受益者負担額	0.0%	⑤ / ⑥
		一般財源	25,940	25,163		24,554			
		再	翌年度への繰越額			0			
		掲	前年度からの繰越額			0			
			総人件費			①	1,318		
	総コスト		⑥	25,872					

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	ALTを活用した授業は、児童生徒にとって英語文化にふれたり、言語を介した多様なコミュニケーション力を身につけたりするための貴重な機会となっている。また、ALT同士が互いに授業を参観し、授業検討会を開いたり、委託業者が主催する研修会にALT全員が参加したりするなど指導技術を高める機会を設けた。さらに、ALTが公民館講座等へ参画することにより、地域住民との国際交流の充実に努めた。	総合判定 <b>A</b> 順調に進んだ
	【反省点・課題】	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成32年度より実施される新学習指導要領に対応するため、授業時間数増による人的配置、指導計画及び指導方法などを検討していく必要がある。</li> <li>JETプログラムによる派遣講師については、来日直後から慣れない日本での生活全般のサポートが必要である。</li> </ul>	

⑤ 事業の評価	【改善の方向性】	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国語活動や外国語科等の担当教員を中心とし、ALTと連携した授業づくりを行っていく。</li> <li>日本での講師経験、社会人経験が豊富な人材の確保に向けてJETプログラムに働きかける。</li> </ul>
	事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切